Report Vol. 1

煌（きら）めく女性リーダー塾

第8期
令和2年度

✧ロールモデルトーク ✧知事とのリアルトーク ✧カリキュラム

共通講座
ロールモデルトーク

●日時／令和2年8月11日（火） ●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

4名のロールモデルから塾生へのメッセージ。

キャリアコンサルタント・シニア産業カウンセラーの箕輪紀子氏をファシリテーターに迎え、会場には光地富子氏と高橋博子氏、そして卒塾生の荒木和氏と片山さゆり氏にはオンラインでご参加いただきました。誌面では塾生の関心度が高い「リーダーとして心がけていること」を中心にレポートします。

北陸電力株式会社
人事労務部副部長
兼研修センター所長
光地 富子 氏

役職として心がけていることは、自分を含めメンバーが最大限に能力を発揮できる職場環境を整えることです。メンバーの良いところをほめたり、困っていることがないか積極的に声をかけるようにしています。また、私自身が心身ともに健康で、常に自然体でいられるよう心がけています。そして、何ごとも前向きに楽しく取り組んでいくことや、自分の意見をちゃんと持つことも大事です。

「役職になる」というのは決してゴールではありません。私が役職に就いたのは40歳頃でした。キャリアを積み重ねる中で、経験のない新しい仕事を担当することもありますが、日々与えられたことと真摯に向き合い取り組んでいくと、新しい知識が増え、新しい出会いが広がります。それはとても楽しいことです。

コロナ禍で大変なこともありますが、危機管理は早めの対応が必要で、常に一歩先を考えることが大事です。そして、実行の際には方針をきちんと示し、あとは信じて任せる。そうできたらと、日々思っています。

株式会社北陸銀行
ほくぎんファポーレプラザ
所長
高橋 博子 氏

北陸銀行の管理職比率は係長クラスを含めた割合が27・2％、課長以上は平均8％です。最近は女性の支店長も増えています。「えるぼし」という女性活躍推進に尽力している会社を認定する制度があり、当行は2段階目の認定を受け、現在は3段階目を申請中です。（「えるぼし（3段階目）」認定を2020年9月15日取得）

管理職として心がけているのは、一人ひとりの能力を十分に引き出すこと、全員が仕事をしやすい環境を整えることです。ファポーレプラザは法人を中心に対応してきた行員にとって慣れない仕事も多いため、人事に相談して研修に行かせてもらったり、全員で勉強会を行ったりしています。また、年末年始を除いて土日・祝日も営業している店舗なので、月に一度の全員出勤日を作る工夫もしています。

加えて、相談しやすい雰囲気づくりです。例えば接客中に困ったことがあればアイコンタクトで知らせてもらい、すぐに対応できるようにしています。

実は、私も当塾の1期生です。会社を超えたコミュニケーションが広がり、参加して本当に良かったと思っています。皆さんにも、ぜひこの機会に仲間を増やしていただきたいです。

オンライン参加
株式会社アイペック
取締役・総務部部長
荒木 和 氏

アイペックには約25年間お世話になり、結婚、出産、出向等を経験しながら、キャリアを積んできました。2012年に総務部部長を拝命し、翌年、煌めく女性リーダー塾第1期生として参加しましたが、部長になったばかりで忙しく、時間がもったいない！と、しぶしぶ参加していました。しかし、仕事、家事、育児をしながらの学びはとても有意義でした。

日頃、管理職として心がけていることは、「周りにいい影響を与えるリーダーになっているか？」「どれだけ周りの人をまきこめるか？」「責任をとる覚悟をもっているか？」と、常に自分に問いかけながら行動することです。社員の皆さんや出来事、物事に対して「真摯に向き合うこと」を心がけています。

プライベートと会社の5年後、10年後の未来を年表にしてみしょう。未来を思い描いてみたら、まずは自分から一歩目を歩みだしてみましょう。その一歩がこれからの皆さんの未来、皆さんの周りにいる人の未来が「笑顔であふれる明るいもの」になると信じています。

オンライン参加
アシステム税理士法人
株式会社アシステム
取締役・総務課
片山 さゆり 氏

富山にUターン就職して2年目に、2期生として参加しました。煌めく女性リーダー塾では県内で頑張っておられる女性リーダーの方に刺激を受け、また富山県の女性は献身的で優秀なのに管理職になっている方は全国でも少ないことを知りました。当社も同じで女性の管理職はおらず、抜擢しても頑なに断られます。まず自分が管理職となり、「女性が活躍しやすい環境づくり」を模索しています。

管理職として心がけているのは、会社の理念・方針をしっかり把握することです。個人的には、会社の立場から全体を俯瞰してみる癖がつきました。課題を整理する時は、事実と感情を切り離すと本質が見え、会社として判断しやすいと感じています。

自分の役割として重点的に取り組んでいるのは、「この会社で働いて良かった」と感じてもらえるような環境や制度、仕組みを整えることです。

一人ひとりの適性を見極めて配属や業務を割り振ったり、各人の得意分野を伸ばすことを意識することは、組織にとっても人材育成にとっても大事なことと考えます。

卒塾後には、皆さんが煌めきながら自社で活躍されることを願っています。

アクションラーニングコース
＼知事とのリアルトーク／

●日時／令和2年9月23日（水）
●場所／キュイジーヌ フランセーズ ラ・シャンス

おいしい料理を楽しみ、知事と語ろう。

「『元気な富山県』を実現させるためには、女性のパワー、知恵、感性を大いに発揮し、いきいきと活躍してもらうことが不可欠。皆さんには女性活躍推進の旗振り役として活躍されることを心から期待しています」。おいしい食事をいただきながらのリアルトークは、石井知事から塾生たちへのエールをこめた挨拶でスタート。16名の塾生が自己紹介をした後、知事が塾生からの質問に答え、その後、各テーブルで富山県の女性活躍について語り合いました。

質問① 男性の育児参画、仕事と家庭の両立について

(株)斉藤製作所　渡辺　麻衣 さん

Q 男性がもっと育児に前向きに積極的に取組むためにはどうしたらいいとお考えでしょうか。また、男性も女性も関係なく仕事と家庭の両立をするためには、どのような働き方、会社への働きかけが必要でしょうか。

A 女性が結婚、出産を経て管理職を目指すには、やはりパートナーの協力が必要です。近年では男性も女性も仕事を持ち、生きがいをもって暮らすというのが普通になってきておりますが、総務省の調査では6歳未満児のいる夫婦の夫の家事・育児時間は1日あたり1時間23分で、富山県の場合は全国平均よりさらに短い1時間5分でした。

このため県では今年度から、「子育て支援・少子化対策プラン」に基づいた働き方改革や女性活躍・男性の家事育児参画に取組み、新たに男性の育休をうながす管理職セミナー、父子手帳の作成配付、商業施設等の多目的トイレや男子トイレにベビーシートを設置する際の支援などを実施することとしています。

さらに、産後間もない女性の負担感軽減や産後うつを防ぐため、10月から5市町村と連携し、産後2ヵ月までの間の家事サービス利用料を助成するモデル事業が始まります。2時間1500円で利用できますので、成果が出ればさらに拡大したいと考えております。

これからも男性の家事育児参画や育休取得、仕事と家庭の両立を促進し、男女がともに安心して仕事と育児や介護を両立できる環境づくりに取組み、富山県が全国のモデルになるよう進めてまいります。

質問② 観光地の活性化について

北陸電力(株)　草野　はるみ さん

Q 私は旅行が大好きで、今年もコロナがなかったら長崎へ旅行に行く予定でした。コロナの影響もありますが、富山の観光地の活性化について、今後の展望をお聞かせください。

A 観光振興については、6月以降、県内宿泊施設等の県民向け割引キャンペーンを実施したところ大変好評で、利用者枠を順次拡充しながら展開いたしました。県民の皆さんには、この機会に県内観光地の魅力を再発見していただいたものと思いますが、引き続き、感染拡大防止対策の周知・徹底を図り、国の「Go Toトラベル事業」と連携しながら、県外客も含めた観光需要の回復に取り組みたいと考えております。

現在、取り組んでいるものの一つに「立山黒部」の世界ブランド化があります。2024年度に黒部ルートの一般開放・旅行商品化が実現すると、世界各国から観光客が訪れるようになるでしょう。

昨年開催された「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会in富山では、世界15カ国・地域から過去最多の33湾128名をお迎えし、「こんなに素晴らしいところはない」と高評価をいただきました。今後は世界に通用する「世界で最も美しい富山湾」として、資源の活用と環境保全の両立をこれまで以上に進めていくことが重要と考えています。

県内観光地の活性化や魅力向上の取組みをさらに進め、多くの観光客が繰り返し訪れる「選ばれ続ける観光地」となるよう、全力で取り組んでまいります。

終わりに、アドバイザーの光地富子氏から「意見交換を通じて、皆さんが責任を持って前向きに頑張っておられることがわかってうれしい」、同じくアドバイザーの高橋博子氏からは「女性活躍に対する県政の取組みを詳しく聞き、私たちへのバックアップを強く感じた」という言葉をいただきました。最後に知事から「意見交換は大変参考になった。今日お会いした皆さんを念頭におきながら、女性活躍や男女共同参画などの取組みを進めていきたい」という言葉が贈られ、リアルトークを終了しました。

スキルアップコース

●日時／令和2年9月11日（金）　●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

キックオフ研修
～自分らしいリーダーシップのカタチを探る～

竹之内 幸子 氏（株式会社 Woomax 代表取締役）

スキルアップコース第2回研修では、株式会社Woomaxの代表取締役である竹之内幸子氏を講師に迎え、キックオフ研修として、グループワーク等を通して自分らしいリーダーシップのあり方を探りました。

まずは、自身がキャリアを選択するときに大切している価値観をさす「キャリア・アンカー」について考えました。時代や環境が変化しても通用する自分の価値を高めるためには、専門性やコミュニケーションスキル等を高めるほか、主体的なキャリア観をもつことの必要性について学びました。

さらに、なりたい自分を明確にするため、最高の3年後の状態をイメージし、自身の成長目標の軸を定めたうえで、ワークとライフのビジョンを描きました。目標達成のためには、自分がなりたい姿・価値観を具体的にイメージし、それを言語化し行動につなげることが重要であることを学びました。

研修を終えた塾生からは、「自分が仕事をする上で何を重視しているか見つめ直すことができた」「自分がどんなリーダーになりたいのか今後も探っていきたい」など前向きな声が寄せられました。

アクションラーニングコース

●日時／令和2年8月26日（水）、9月8日（火）、10月8日（木）
●場所／富山県民共生センター サンフォルテ・オンライン研修

自分ブランドを確立し、ハッピーキャリア・ハッピーライフを手に入れる。

荒金 雅子 氏（株式会社クオリア 代表取締役）　篠田 寛子 氏（同講師）

アクションラーニングコースでは、「自己変革と組織貢献」をテーマに、グループワークや職場等での実践を行いました。

8月26日の研修では、株式会社クオリア代表取締役の荒金雅子氏を講師に迎え、ビジネスの現場で活用されている性格診断ツール「エニアグラム」を活用しグループで意見を交わし、自己分析を行いました。また、自己変革・組織貢献を題材に、それぞれが解決したい課題を挙げ、テーマに沿って集まったメンバーで、今後の課題に取り組むチームを作りました。塾生からは、「年代や業種が異なる他の塾生と意見交換ができてよかった」「次回以降はオンライン研修となるが、互いに刺激し合いながら取り組んでいきたい」など今後の塾生間の交流への期待の声や研修への意欲的な感想が寄せられました。

2回目以降のオンライン研修では、株式会社クオリア講師の篠田寛子氏から、自身の独自性を活かしながら組織の中で活躍するための「パーソナルブランディング」の必要性や、柔軟な思考力をもつためのリフレーミングの考え方等について学びました。自分の思いや周囲から期待されている役割、現在の状況等について確認し、自己変革のための課題を深掘りしながら、グループワーク等を通じて自分らしく組織で貢献できるキャリアアクションプランの作成に取り組みました。さらに、塾生たちは日々の職場等での実践内容をオンライン上で他の塾生や講師と共有し、行動の習慣化を図りました。

各グループの成果発表の内容は、次号で詳しくお伝えします。

開講式

アクションラーニングコース
スキルアップコース

●日時／令和2年8月11日（火）
●場所／富山県民共生センター サンフォルテ

「煌めく女性リーダー」を目指し、45名の塾生が参加。

8月11日、令和2年度「煌めく女性リーダー塾」が開講しました。第8期生となる塾生は45名（アクションラーニングコース16名・スキルアップコース29名）。今年度は、コロナ禍の影響もあり、リアル集合研修に加え、初の試みとしてオンライン研修を取り入れたカリキュラムを実施しました。

開講式では、石井県知事から「皆さんには、互いに切磋琢磨するとともにネットワークを広げていただき、それぞれの企業における女性活躍推進の旗ふり役として大きく羽ばたかれることを期待しています」と挨拶がありました。

引き続き、自己紹介・名刺交換の後、4名のロールモデルによる講演、オンライン研修にスムーズに対応できるよう「オンラインコミュニケーションツールの使い方」と題したミニ講座を実施しました。

塾生たちは、11月の修了式までの約3ヵ月にわたり、様々な研修やグループワークを通して自分が目指すリーダー像を考え、これからリーダーとして組織で活躍するために必要なスキルを学びました。

煌めく女性リーダー塾（令和２年度）カリキュラム

	日程	時間		内容	講師
アクションラーニングコース	8/11（火）共通講座	13:00～14:00	リアル集合研修	開講式・オリエンテーション 自己紹介＆名刺交換タイム	
		14:15～15:30		ロールモデルトーク	〈ロールモデル〉アドバイザー 光地 富子 氏・高橋 博子 氏 〈卒塾生〉 荒木 和 氏・片山 さゆり 氏 〈ファシリテーター〉 蓑輪 紀子 氏 キャリアオフィスみのわ代表
		15:45～16:30		ミニ講座　オンラインコミュニケーションツールの使い方	
	8/26（水）	13:30～16:30	リアル集合研修	アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン①	荒金 雅子 氏 ㈱クオリア 代表取締役社長 篠田 寛子 氏 ㈱クオリア アソシエイト講師
	9/8（火）	（9:00～準備） 9:15～11:45	オンライン研修	アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン②	篠田 寛子 氏 ㈱クオリア アソシエイト講師
	9/23（水）	11:30～13:15		知事とのリアルトーク（会場／ラ・シャンス）	
	10/8（木）	（9:00～準備） 9:15～11:45	オンライン研修	アクションラーニング 組織に貢献できるキャリアアクションプラン③	篠田 寛子 氏 ㈱クオリア アソシエイト講師
	11/11（水）	9:00～12:00	オンライン研修	オンライン成果発表会・オンライン相互評価実践	篠田 寛子 氏 ㈱クオリア アソシエイト講師
	11/26（木）共通講座	13:30～16:00	オンライン研修	オンライン公開講演会 「わたしらしくリーダーとして活躍するための3つのコツ」 ～無理しても続かない。自分に合うリーダー像を実現させよう～ ネットワーク勉強会	藤井 佐和子 氏 ㈱キャリエーラ 代表取締役社長
		16:00～16:30		オンライン修了式	

9月～11月
〈職場実践〉
オンライン型トレーニング
「アクションフォー」
オンラインで講師が丁寧に指導。また、グループの情報交換がリアルタイムで可能。

	日程	時間		内容	講師
スキルアップコース	8/11（火）共通講座	13:00～14:00	リアル集合研修	開講式・オリエンテーション 自己紹介＆名刺交換タイム	
		14:15～15:30		ロールモデルトーク	〈ロールモデル〉アドバイザー 光地 富子 氏・高橋 博子 氏 〈卒塾生〉 荒木 和 氏・片山 さゆり 氏 〈ファシリテーター〉 蓑輪 紀子 氏 キャリアオフィスみのわ代表
		15:45～16:30		ミニ講座オンラインコミュニケーションツールの使い方	
	9/11（金）	13:30～16:30	リアル集合研修	キックオフ研修 自分らしいリーダーシップのカタチを探る	竹之内 幸子 氏 ㈱Woomax 代表取締役
	10/13（火）	13:30～16:30	オンライン研修	アサーション研修 ～職場で円滑な人間関係を築くためのコミュニケーション～	竹之内 幸子 氏 ㈱Woomax 代表取締役
	11/11（水）	9:00～12:00		アクションラーニングコース成果発表会をオンラインで公聴可能	
	11/17（火）	13:30～16:30	オンライン研修	ネゴシエーション ～ Win－Winの関係を作る交渉術 ～	竹之内 幸子 氏 ㈱Woomax 代表取締役
	11/26（木）共通講座	13:30～16:00	オンライン研修	オンライン公開講演会 「わたしらしくリーダーとして活躍するための3つのコツ」 ～無理しても続かない。自分に合うリーダー像を実現させよう～ ネットワーク勉強会	藤井 佐和子 氏 ㈱キャリエーラ 代表取締役社長
		16:00～16:30		オンライン修了式	

煌めく女性リーダー塾（令和２年度）塾生名簿（事業所名五十音順）

アクションラーニングコース

株式会社アイペック 山本 和恵、アルビス株式会社 島田 清美、株式会社ケーブルテレビ富山 山上 美恵、医療法人財団五省会介護老人保健施設みどり苑 中谷 郁、株式会社斉藤製作所 渡辺 麻衣、協和ファーマケミカル株式会社 山本 知代、トナミ運輸株式会社 土合 晴子、富山信用金庫 橋本 知英、富山信用金庫 近江 美聡、富山信用金庫 加藤 由紀、株式会社富山第一銀行 伊藤 真由美、株式会社富山第一銀行 佐藤 有美、株式会社ヒスコム 大橋 悦美、株式会社北陸銀行 五十嵐 加奈、北陸電力株式会社 草野 はるみ、三井住友海上火災保険株式会社 川岸 涼乃

スキルアップコース

株式会社アイザック 高吉 陽子、株式会社アイザック・ユー 武田 弥生、アルビス株式会社 鈴木 美奈子、株式会社インテック 倉又 乃梨子、株式会社インテック 戸田 尚美、協和ファーマケミカル株式会社 大島 知穂、三協立山株式会社 山岸 和代、三協立山株式会社 炭谷 友里、株式会社新日本コンサルタント 藤山 彩、立山マシン株式会社 高田 康代、立山マシン株式会社 森井 瑞恵、東京海上日動火災保険株式会社 本郷 由貴子、東京海上日動火災保険株式会社 大房 千紘、株式会社富山第一銀行 小西 玲未、国立大学法人富山大学 関口 真美、日本海ガス株式会社 松井 るみ子、株式会社ヒスコムHLC事業本部 得能 美由希、日の出屋製菓産業株式会社 山林 加奈子、日の出屋製菓産業株式会社 開田 環美、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 神田 周子、北陸コカ・コーラボトリング株式会社 森本 菜月、北陸電気工業株式会社 高木 里美、北陸電気工業株式会社 大上 志保、北陸電気工事株式会社 辰巳 裕美、北陸電気工事株式会社 田中 由加子、北陸電力株式会社 藤森 陽子、前田薬品工業株式会社 藤井 直美、三井住友海上火災保険株式会社 濱田 莉奈、株式会社ユーコム 早川 美野子

富山県総合政策局 少子化対策・県民活躍課　〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7　TEL.076-444-9012　FAX.076-444-3479